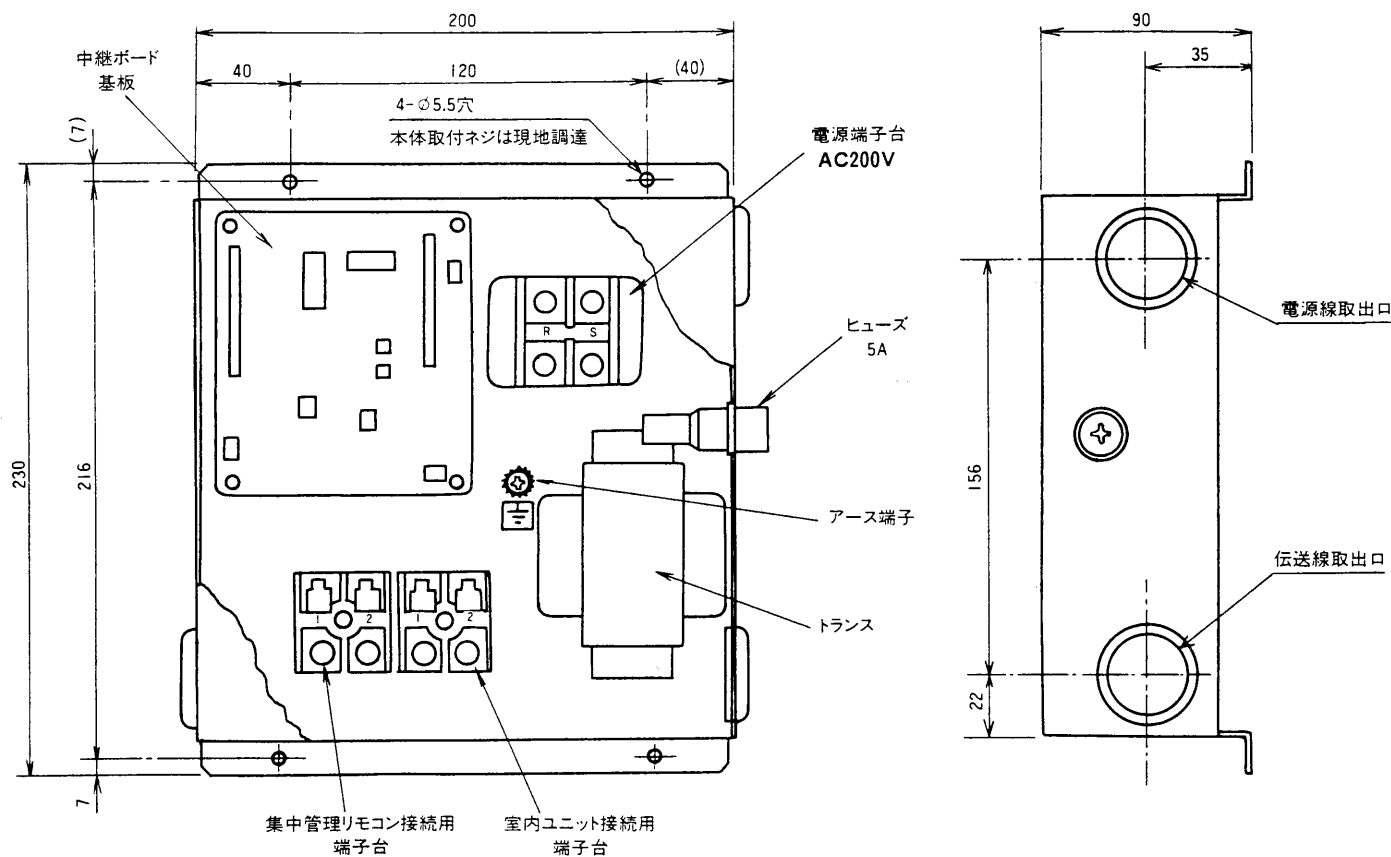
MITSUBISHI

三菱空調管理システム　別売部品　**集中管理システム拡張部品**

中継ボード　　PAC-SA74RB

取付説明書

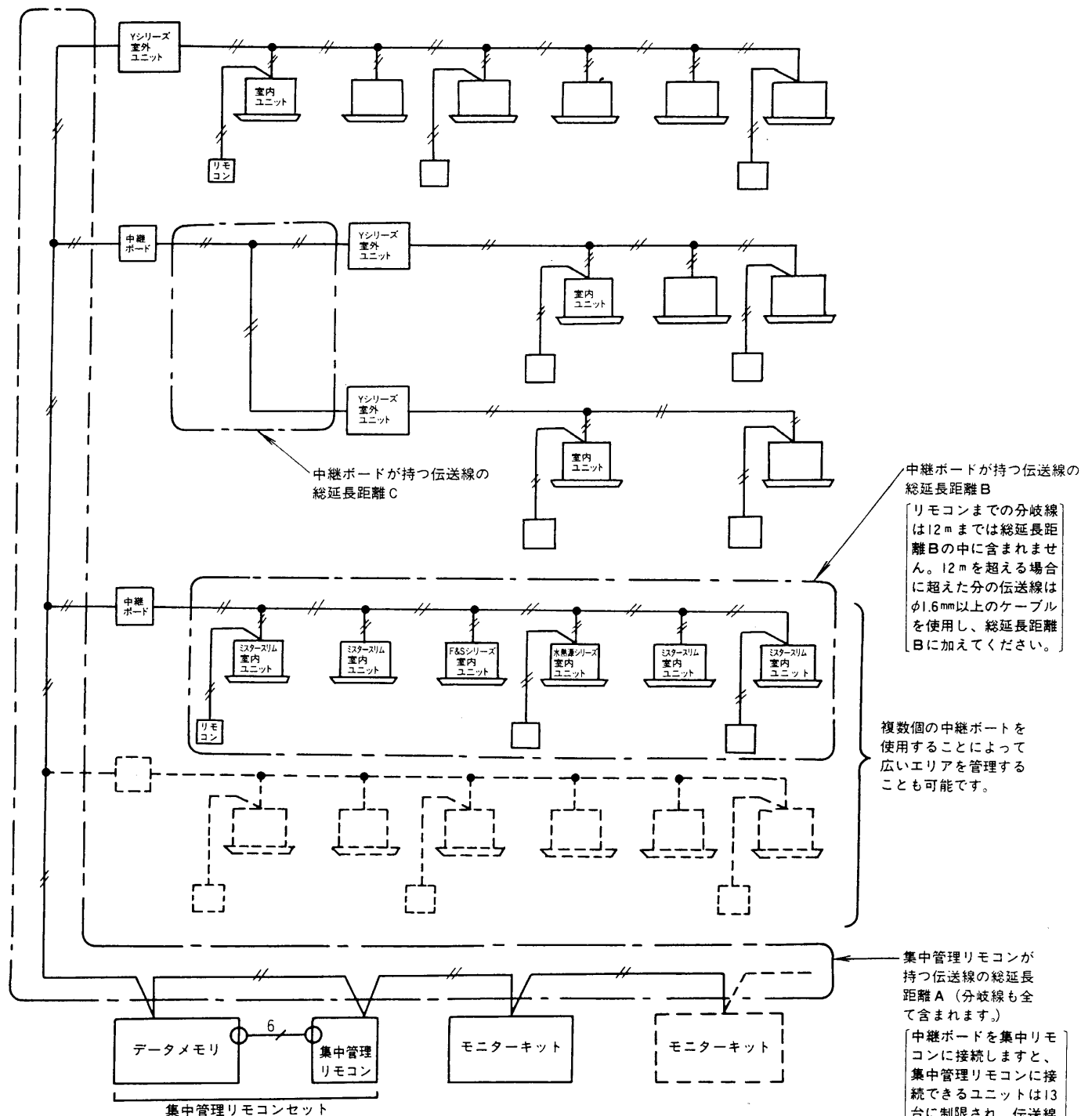
もくじ

外　形　図

取付けの前にこの取付説明書をよくお読み下さい。

1．適用機種

ミスタースリム、シティマルチ(F&Sシリーズ、Yシリーズ、水熱源シリーズ)、霧ケ峰のK制御機種

2．製品の特徴

集中管理リモコンを使ったシステムにおける伝送線の距離を延長させることができ、エアコンのコントロールエリアを拡大することができます。ビルや学校等、広い範囲に据付けられたエアコンの集中管理が可能になります。

B：中継ボード１台当たりに接続できる室内ユニットとその間の伝送線の総延長距離は下記によります。

- 室内ユニットが20台以下でリモコンが10個以下の場合は、伝送線の総延長距離はmax500mです。
- 室内ユニットが20台を越え50台まで、またはリモコンが10個を越え25個までの場合は、伝送線の総延長距離はmax200mです。

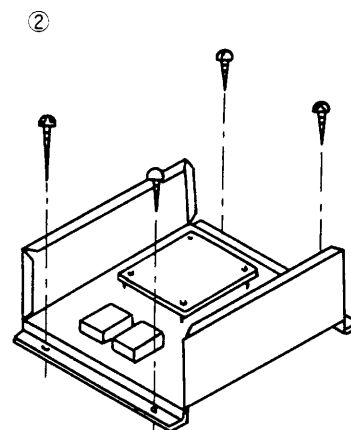
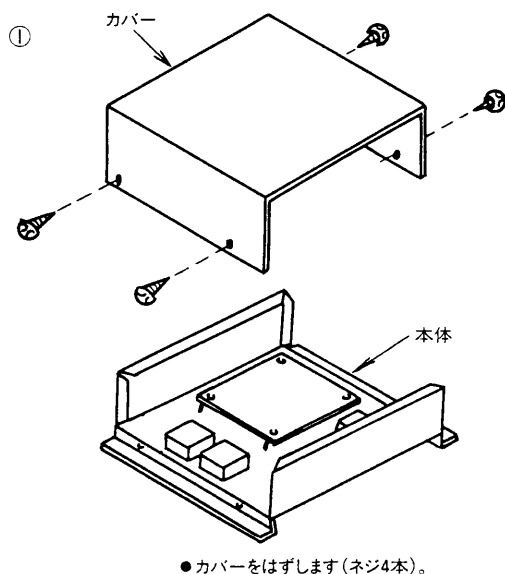
(φ1.6㎜以上のケーブルをご使用ください。)

C：中継ボード１台当たりに接続できるＹシリーズの室外ユニットは13台までで、その間の伝送線の総延長距離はmax500ｍです。
この場合、伝送線ＣにはＹシリーズの室外ユニットのみ接続可能となります。
(φ1.6㎜以上のケーブルをご使用ください。)

3. 取付方法

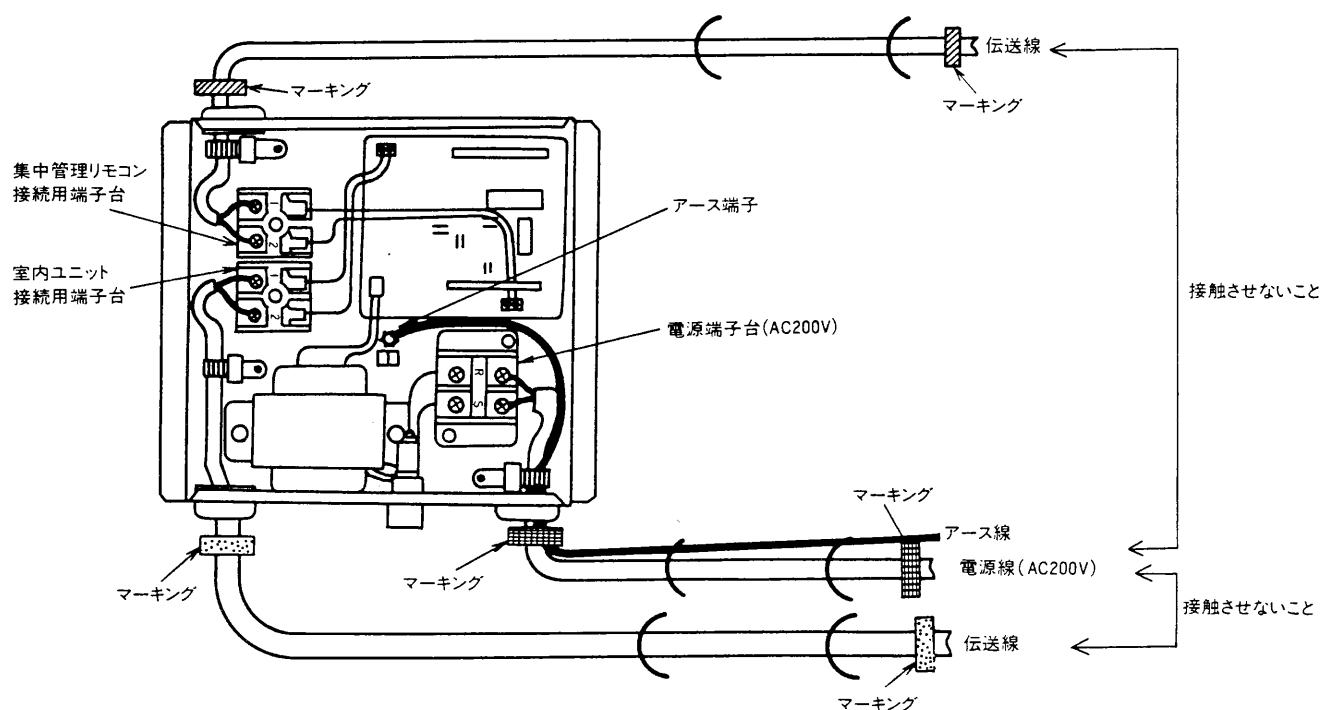
1 取付場所

- 取付場所は高温（40℃以上）になる所や、高湿（85%以上）になる所、また水等が、かかる恐れのある場所は避けてください。
- 室内ユニット本体の近く、または配電盤内等、サービスが容易に行える場所に取付けてください。
- 中継ボードは取付方向性がありません。(水直・水平取付共に可能です。)
- 取付手順は下図の通りです。

●カバーをはずします(ネジ4本)。

●本体をネジ4本(現地調達)にて固定します。

※配線作業が完了しましたら、カバーは元通り取付けておいてください。

2

●配線は 4. 配線方法 に従って行ってください。
なお、中継ボードに接続する電線は下図のように各々の電線穴から取入れてください。
また、中継ボードの外における線路で電源(AC200V)線及びアース線と伝送線が接触しないように各々の電線を固定してください。(電源線に入ったノイズが伝送線に伝わるのを防ぐためです。) 伝送線同志は接触してもかまいません。

各々の電線が線路中で入替わり、誤配線を起さないように
電線にマーキングすることをお勧めします。

4. 配線方法

1 配線系統図

●中継ボードの電源はAC200Vです。室内ユニットの電源と同一の分岐線が使えます。
※集中管理リモコンのデータメモリ電源はAC100Vです。集中管理リモコンの電源にAC200Vを絶対に接続しないでください。
●中継ボードの 伝送線用端子台は「室内ユニット接続用端子台」と「集中管理リモコン接続用端子台」があります。 両者を間違えないように配線してください。

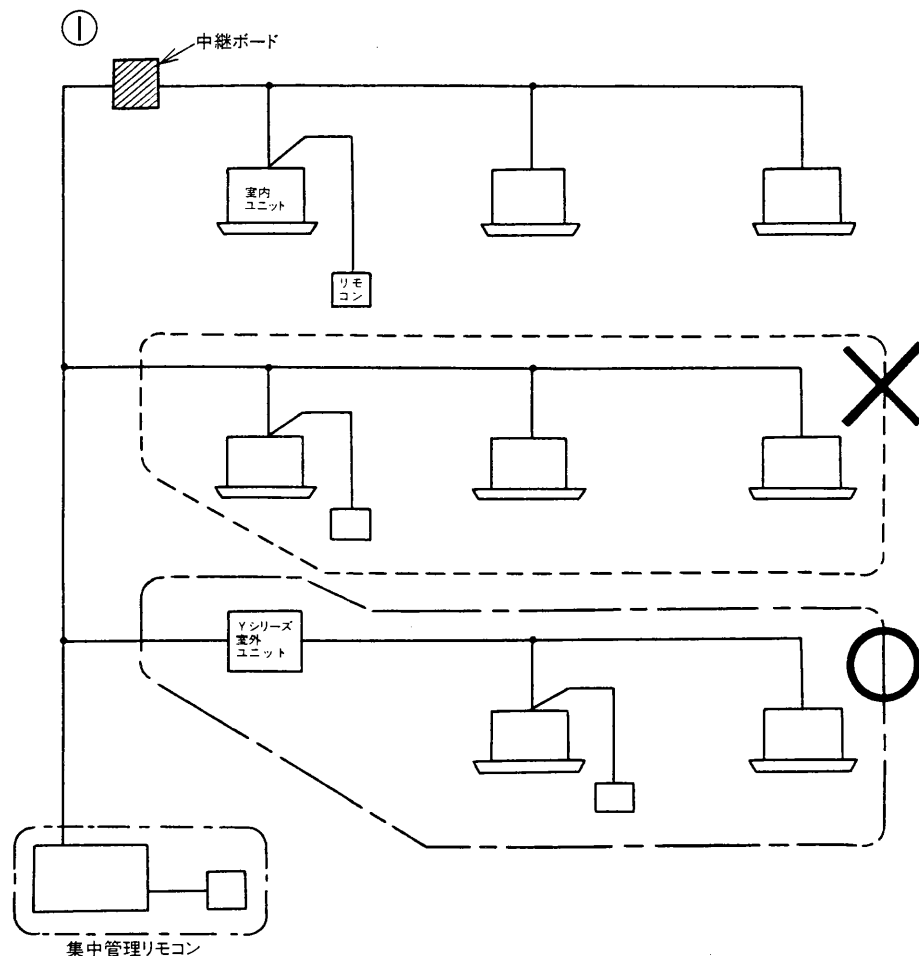
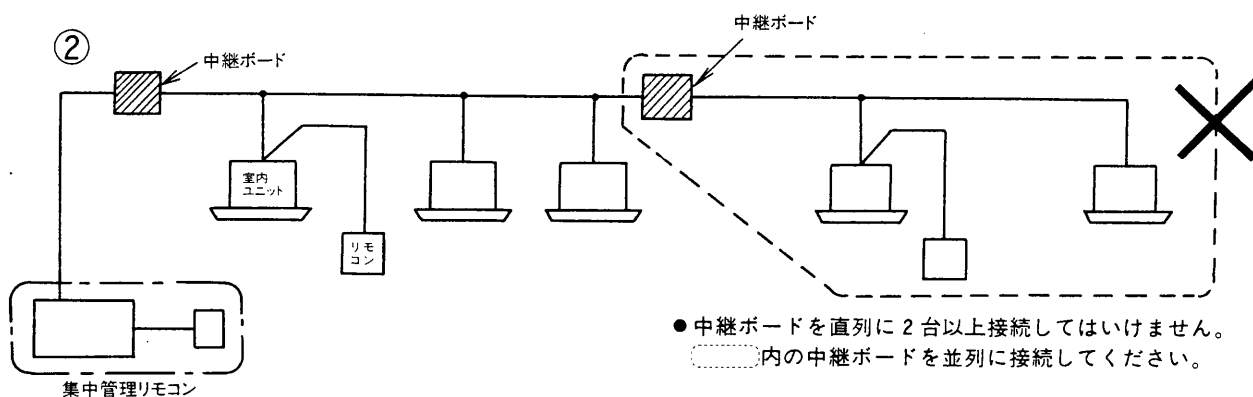
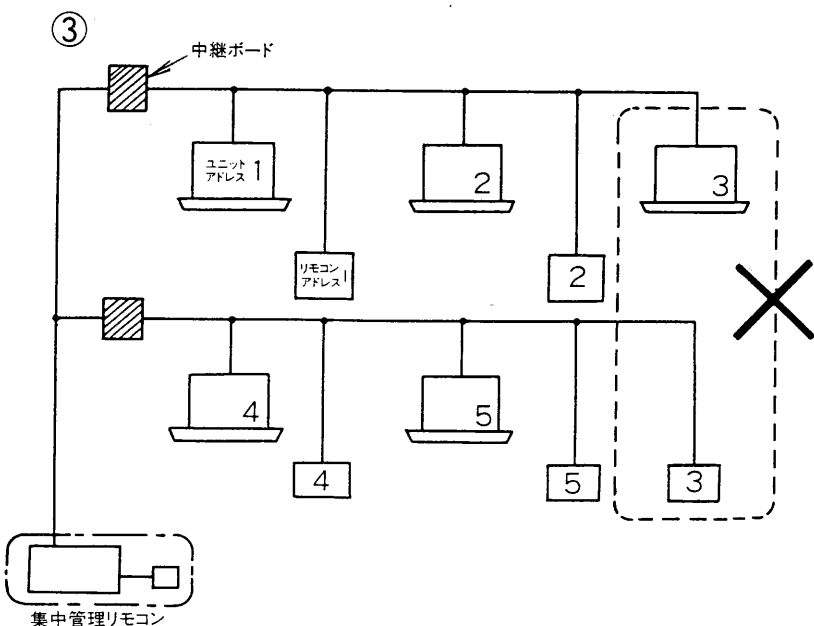
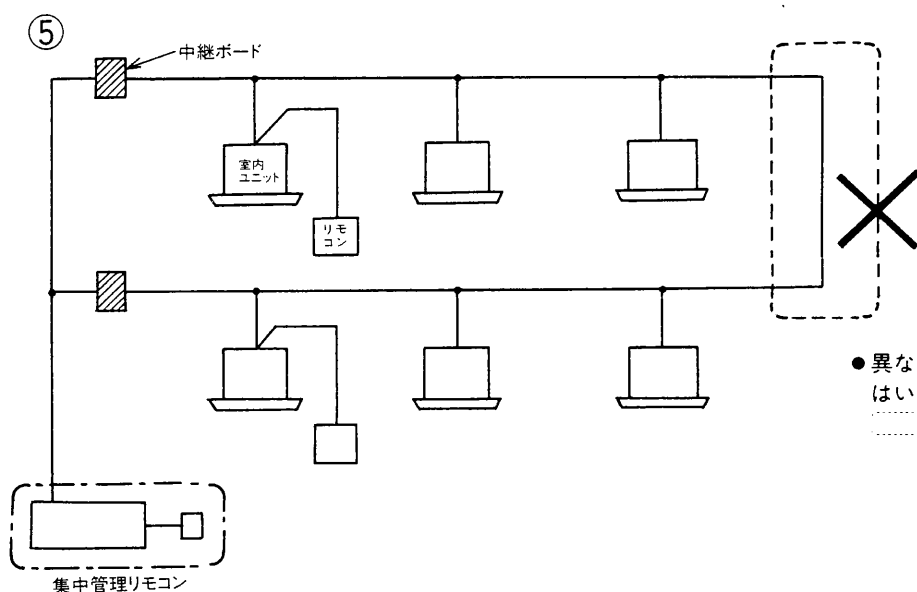
A:中継ボードを集中管理リモコンに接続する場合、他に集中管理リモコンと接続できるユニットはシティマルチYシリーズの室外機とモニターキットのみとなります。その他のユニットは、伝送線B側に接続してください。また、集中管理と接続できるユニットの接続台数は、中継ボード、モニターキット、Yシリーズ室外機の合計で13台までとなります。
伝送線Aの総延長距離はmax500mです。

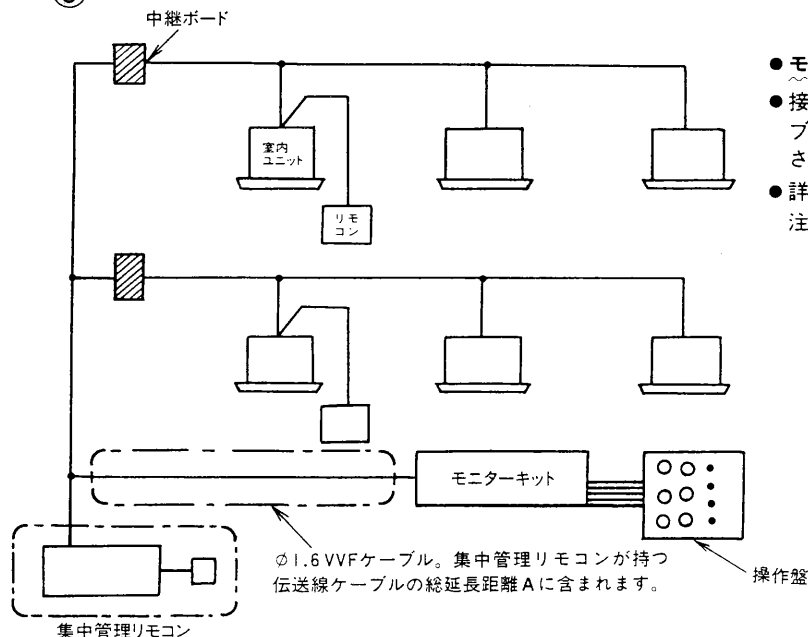
B:中継ボード1台当たりに接続できる室内ユニットとその間の伝送線の総延長距離は下記によります。
- 室内ユニットが20台以下でリモコンが10個以下の場合は伝送線の総延長距離はmax500mです。
- 室内ユニットが20台を越え50台まで、またはリモコンが10個を越え25個までの場合は伝送線の総延長距離はmax200mです。

C:中継ボード1台当たりに接続できるYシリーズ室外ユニットは10台までで、その間の伝送線の総延長距離はmax500mです。
この場合、伝送線CにはYシリーズの室外ユニットのみ接続可能となります。

●中継ボードの電源線及び室内ユニット間のわたり線はφ1.6mm以上のVVFケーブルを使ってください。
●広い範囲でのシステムになりますので、サービス性も考え、各々のユニットを最短距離で接続してください。
●ビル・学校に設置する場合は、サービス性も考え、各階に中継ボードを設置し配線することをお勧めします。

○集中管理リモコンの配線は、集中管理リモコンの取付・取扱説明書を参照してください。

2 中継ボード取付時の制約事項…………制御系統間の送・受信を正しく行うために、下記項目を厳守してください。

●同一グループの室内ユニットが異なる中継ボードを介して存在してはいけません。
　　　内のグループが同じ室内ユニット同志は同じ中継ボードに接続するか、グループ編成を集中管理リモコンで変更してください。

●異なる中継ボードを介した配線が接続されてはいけません。
　　　内の配線は切離してください。

⑥ 中継ボードを使った集中管理システムに別売モニターキットPAC-SA73MK を取入れる場合。

●モニターキットは中継ボードを介さず接続してください。

●接続できるモニターキットの数はmax5台でその伝送線ケーブルは総延長距離Aに含め制限を越えないようにしてください。

●詳細はモニターキット取付・取扱説明書をご覧ください。

注：モニターキットの電源はAC100Vです。
　　中継ボードの電源(AC200V)と異なります。

φ1.6 VVFケーブル。集中管理リモコンが持つ伝送線ケーブルの総延長距離Aに含まれます。